＊＊＊東京オリンピック・パラリンピック　記念局運用試案＊＊＊

2020/07/24

FEDXP 会長　JA4DND
松浦博美

2020 年東京で開催予定だったオリンピック・パラリンピックはコロナウイルス感染拡大の影響を受けて 1 年延期されました。記念局運用についての海外からの期待は大きい。JA への関心も高い。どのような企画で運用されるか楽しみにしていましたが詳細がアナウンスされる前に開設、運用の見合わせが発表されました。来年の開催についてはリスクがありますがある意味では少し時間ができたと思います。JA の国際的な存在感が高まる中で、運用する方もまた参加するほうも熱意と挑戦意欲をもってチャレンジできる海外対応記念局を準備してはどうでしょうか？私案をベースに有志で試案を作成しました。昨今の世界的なイベントの記念局運用を参考に参加意欲を掻き立てる要素を加味したものです。

◆基本コンセプト

＊1 KW(500W)　固定局　（160m-6m　CW/SSB/Digital）
＊各エリア　最低 1 局設置（原則　複数局）
＊W1AW　方式
＊LOTW, Club Log(電子 Log)対応
＊24 時時間運用可能な体制
＊JARL　会員から公募（DX 対応）

(1)W1AW 法式による運用スケジュール（2021 年 5 月～9 月）案は次の通り。

第 1 週、第 6 週	JA1, JA6	第 2 週、第 7 週	JA2,JA7
第 3 週、第 8 週	JA3、JA8	第 4 週、第 9 週	JA4,JA9
第 5 週、第 10 週	JA5,JA0		

＊大会期間中（オリンピック　7/23-8/8　パラリンピック 8/24-9/5）は全エリアからの運用とし、原則として若者、学生のゲスト運用を中心に行う。また海外からの来訪者のゲスト運用も検討。

(2)LOG 管理、アワード：CLUB LOG を利用。G7VJR には内諾を得ているが詳細はこれから詰める必要あり。アワードはバンド別、モード別 SLOT で各大陸上位局。

(3)準備、運用体制：記念局運用準備委員会（運用開始後は運用本部）の設置
公募、免許申請（JARL）、運用マニュアル、LOG 管理、WEB 管理、QSL 管理など

(4) コールサインは FT8 を考慮して長いコールは避ける、
相手が例えば JA4DND/DU などにも対応する場合 7 文字以上では QSO 困難。

これだけの内容のプロジェクトを推進するためには JARL だけでは厳しいと思われますので、外部のメンバーを含めたボランティアをいかに組織できるかが課題でしょう。各地の DX クラブ、JARL 登録クラブなどに協力を求め、JARL を主体にオールジャパン体制で世界に感動を届けたいものです。